

ヤンマー建機

適用範囲		モデル名		Vio25-6	Vio45-6A(C)	Vio55-6A(C)	Vio80-1A	Vio80-1B
		適用号機						
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
エンジン	エンジン本体	エンジン回転速度						
		ハイアイドリング	min <sup>-1</sup>	2675±25	2175~2225	2175~2225	1875~1925	1875~1925
		ローアイドリング	min <sup>-1</sup>	1400±25	1175~1225	1175~1225	1175~1225	1175~1225
		(冷却水温)	(℃)	60以上	60以上	60以上	60以上	60以上
		(作動油温)	(℃)	(50~60)	(50~60)	(50~60)	(50~60)	(50~60)
		弁隙間						
		吸気弁隙間	mm	0.2	0.15~0.25	0.15~0.25	0.2	0.2
		排気弁隙間	mm	0.2	0.15~0.25	0.15~0.25	0.2	0.2
		(測定条件)	(℃)	(常温)	(常温)	(常温)	(常温)	(常温)
		圧縮圧力又は 気筒間圧縮圧力差	MPa kg/cm <sup>2</sup>	3.4 35	3.14~3.34 32~34	3.14~3.34 32~34	3.33~3.53 34~36	3.33~3.53 34~36
燃料装置		(冷却水温) (回転速度)	(℃) (rpm)	— 250	— 250	— 250	— 250	— 250
		噴射ノズルの 燃料噴射開始圧力	MPa kg/cm <sup>2</sup>	11.8~12.7 120~130	コモンレール	コモンレール	コモンレール	コモンレール
		冷却装置	ファン駆動ベルトの張り	mm	10~15	10~15	10~15	10~15
走行性能	走行装置	測定位置・条件 (中間を指で押す力)	(kg)	駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)
		最高速度 (クローラベルト 3回転の速度) BUシリーズのみ Km/h	秒/3回	12	15	16.4	17	17
		履帯 (クローラ ベルト)	ゴムベルト 張り(たわみ量)	mm	8~13	8~13	8~13	20~25
		測定方法・条件 (図面番号表示)		クローラフレーム中央	クローラフレーム中央	クローラフレーム中央	クローラフレーム中央	クローラフレーム中央
		鉄シュー	張り(たわみ量)	mm	135~145	135~145	135~145	150~160
		測定方法・条件 (図面番号表示)		クローラフレーム中央	クローラフレーム中央	クローラフレーム中央	クローラフレーム中央	クローラフレーム中央
		リンクピッチの伸び 〔測定方法・ 条件〕	mm	103 1リンク	136.5 1リンク	136.5 1リンク	157 1リンク	157 1リンク
		履板取付けボルト 締付けトルク	N·m kg·m	—	147~177 15~18	147~177 15~18	220~270 22.5~27.5	220~270 22.5~27.5

B20U	B30U	B40U	B60U	B7-6	SV100-2A			
検査基準値								
2350~2400 1225~1275 60~90 (50~60)	2545~2595 1425~1475 60~90 (50~60)	2545~2595 1425~1475 60~90 (50~60)	2420~2440 1140~1160 60~90 (50~60)	1875~1925 1175~1225 60以上 (50~60)	2075~2125 1175~1225 60以上 (50~60)			
0.2 0.2 (冷時)	0.2 0.2 (冷時)	0.2 0.2 (冷時)	0.2 0.2 (冷時)	0.2 0.2 (常温)	0.2 0.2 (常温)			
3.35~3.55 — 250	3.06~3.26 — 250	3.06~3.26 — 250	3.33~3.53 — 250	3.33~3.53 — 250	3.33~3.53 — 250			
12.3	19.6	19.6	19.6	コモンレール	コモンレール	コモンレール		
10~14 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	10~14 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	10~14 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	10~14 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	10~15 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	10~15 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)	10~15 駆動ブーリ オルタネータブーリ 98N(10kgf)		
3.7(km/h)	3.8(km/h)	4.2(km/h)	4.0(km/h)	16.5	18			
55~65 クローラフレーム中央	65~75 クローラフレーム中央	70~80 クローラフレーム中央	75~85 クローラフレーム中央	20~25 クローラフレーム中央	20~25 クローラフレーム中央			
110~120 クローラフレーム中央	115~130 クローラフレーム中央	120~135 クローラフレーム中央	110~130 クローラフレーム中央	150~160 クローラフレーム中央	150~160 クローラフレーム中央			
101.6 1リンク	135 1リンク	135 1リンク	135 1リンク	157 1リンク	171.45 1リンク			
—	—	—	162	220~270 22.5~27.5	373~451 38~46			

★印:新車基準値を表す。

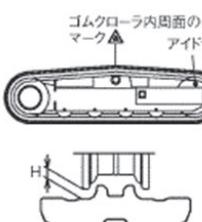
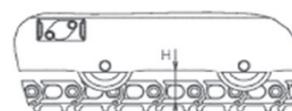
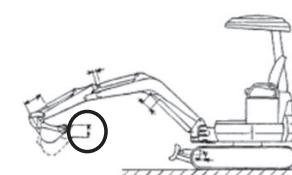
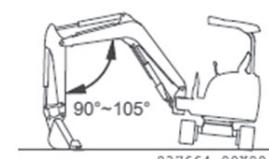
ヤンマー建機

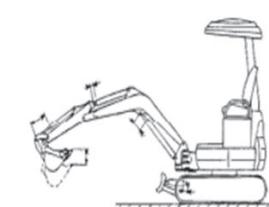
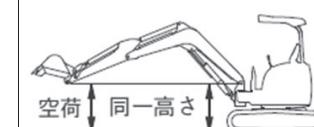
適用範囲		モ デ ル 名		Vio25-6	Vio45-6A	Vio55-6A	Vio80-1A	Vio80-1B
		適用号機						
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
作業機 自然降下	パケット先端位置 (測定時間) (作動油温) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm (分) (°C)	— — —	—	—	—	—	—
	シリンダー 自然伸縮	ブームシリンダー アームシリンダー パケットシリンダー ブレードシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示) (作動油温)	mm mm mm mm mm mm mm (°C)	15 15 9 9 (50~60)	10 25 13 — (50~60)	10 25 13 — (50~60)	6以下 15以下 13以下 9以下 (50~60)	6以下 15以下 13以下 9以下 (50~60)
	作業機速度	ブーム上げ アームシリンダー伸ばし 縮め パケットシリンダー伸ばし 縮め 性能測定条件 (図面番号表示)	sec sec sec sec 無負荷	1.8 2.5 2.9 2.9 無負荷	2.4 2.9 3.7 2.5 無負荷	2.5 3.4 4 2.4 無負荷	3.1 3.6 2.6 2.2 無負荷	3.1 3.6 2.7 2.2 無負荷
	油圧回路 設定圧力	主回路設定圧力 性能測定条件 (エンジン:定格回路) (油温:50±5°C)	MPa kg/cm²	20.6 210	24.5 250	24.5 250	25.5 260	25.8 263
油圧装置	旋回ペアリング取付けボルトの締付け	アウターレース取付けボルトの締付けトルク	N·m kg·m	117.7~127.5 12~13	264.8~304 27~31	264.8~304 27~31	313.7~333.3 32~34	313.7~333.3 32~34
		インナーレース取付けボルトの締付けトルク	N·m kg·m	117.7~127.5 12~13	264.8~304 27~31	264.8~304 27~31	313.7~333.3 32~34	313.7~333.3 32~34
	旋回減速機取付けボルトの締付け	油圧モーター取付けボルトの締付けトルク	N·m kg·m	107.9~127.5 11~13	264.8~304 27~31	264.8~304 27~31	264.8~304 27~31	264.8~304 27~31
		旋回減速機取付けボルトの締付けトルク	N·m kg·m	—	—	—	—	—

★印:新車基準値を表す。

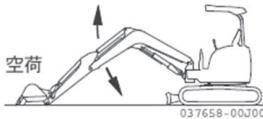
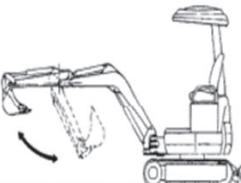
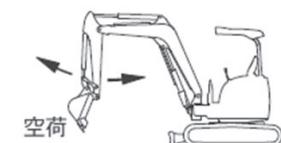
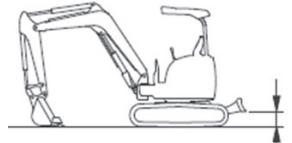
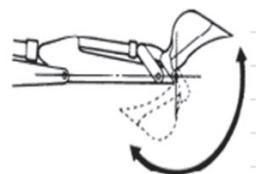
B20U	B30U	B40U	B60U	B7-6	SV100-2A			
検査基準値								
96~192 10 (50~60)	240 10 (50~60)	240 10 (50~60)	150 10 (50~60)	— —	— —			
6~12 3~6 1.8~3.6 2.4~4.8 (50~60)	15 12 6 6 (50~60)	15 12 6 6 (50~60)	6 12 9.6 6 (50~60)	6以下 15以下 13以下 9以下 (50~60)	6以下 15以下 13以下 9以下 (50~60)			
3.0~4.2 2.2~3.0 2.7~3.7 2.6~3.4 1.9~2.5 無負荷	3.7~4.9 3.0~4.0 2.1~2.7 3.2~4.2 2.1~2.7 無負荷	3.0~4.0 2.4~3.2 2.1~2.7 2.3~3.1 1.5~1.9 無負荷	2.1~2.7 2.7~3.7 2.1~2.7 2.7~3.6 1.8~2.4 無負荷	4.1 3.7 3 2.6 2.5 無負荷	2.9 3.7 2.8 2.4 2.1 無負荷			
21.6 —	23 —	23 —	23 —	25.5 260	27.5 280			
115 —	115 —	115 —	115 —	313.7~333.3 32~34	303.9~323.5 31~33			
115 —	115 —	115 —	115 —	313.7~333.3 32~34	303.9~323.5 31~33			
192 —	121 —	121 —	279 —	264.8~304 27~31	264.8~304 27~31			
—	—	—	—	—	—			

## ヤンマー建機

項目	測定方法
履帶の張り調整 ゴムベルト	 <p>ブームで片側の履帶を浮かせ、アイドラー側から2番目のトラックローラー外側転動面とゴムベルト踏面との隙間が規定量であるか確認する。 このとき、ゴムベルト内周面の▲マーク位置を必ずトラックフレーム上部中央位置にする。 <math>H = 8 \sim 13 \text{ mm}</math></p> <p>図 No. 1</p>
鉄シュー	 <p>ブームで片側の履帶を浮かせ、トラックフレームの中央と下部のシュープレート上面との隙間を調整する。 <math>H = 13.5 \sim 14.5 \text{ mm}</math></p> <p>図 No. 2</p>
作業機自然降下量 BUシリーズ	 <p>バケット爪の変化量で測定</p> <p>図 No. 3</p>
走行性能 BUシリーズ以外	 <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：定格回転</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>場所：固い平坦地</li> <li>走行レバー：フルスロットル（履帶浮き側）</li> </ul> <p>測定方法 浮かせた履帶を、走行レバーフルストロークで回転させ、1回転以上空転後の3回転の所要時間を測定。</p> <p>図 No. 4</p>

項目	測定方法
シリンダー自然伸縮量 BUシリーズ	 <p>ブーム、アーム、バケット、ドーザ、バケット先端</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：停止</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>測定姿勢 ドーザ、アームシリンダーは最縮長、バケットシリンダーは最伸長としてアームフットピンとバケットピンの高さを同一にします。</li> </ul> <p>測定方法 測定姿勢を10分間保ち、その間に変化したロッドの長さ及びバケット先端での変化量を測定します。</p> <p>図 No. 5</p>
BUシリーズ以外	 <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：停止</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>場所：固い平坦地</li> <li>測定姿勢 ブームとバケットピンの高さを同一にする。</li> </ul> <p>測定方法 10分間の各シリンダーロッドの伸びまたは縮み量を測定する。 ブレードの自然降下量は初期位置を最大上げ位置にして測定する。</p> <p>図 No. 6</p>
作業速度 ブーム BUシリーズ	 <p>ブームシリンダー速度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：ハイアイドル</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>測定姿勢 アームシリンダーを最縮長、バケットシリンダーは最伸長とします。ドーザを接地させます。</li> </ul> <p>測定方法 バケットの接地位置（最高上げ位置）から最高上げ位置（接地位置）までの所要時間を測定します。 (クッション作動時間は含まない)</p> <p>図 No. 7</p>

## ヤンマー建機

項目	測定方法	項目	測定方法
作業速度 ブーム BUシリーズ 以外	<p>ブームシリンダー速度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：定格回転</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>クッション含まず</li> <li>場所：固い平坦地</li> <li>測定方法 バケットティース接地位置とブームシリンダー最伸長までの所要時間を測定する。</li> </ul>  <p>図 No. 8</p>	作業速度 バケット BUシリーズ 以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：最高回転</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>場所：固い平坦地</li> <li>測定方法 バケットシリンダーの最伸長時（最縮長時）から最縮長時（最伸長時）までの時間を測定します。</li> </ul>  <p>図 No. 12</p>
アーム BUシリーズ	<p>アームシリンダー速度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：ハイアイドル</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>測定姿勢 アームシリンダーを最縮長、バケットシリンダーは最伸長としアームを水平にします。ドーザを接地させます。</li> <li>測定方法 アームシリンダーの最伸長時（最縮長時）から最縮長時（最伸長時）までの時間を測定します。 (クッション作動時間は含まない)</li> </ul>  <p>図 No. 9</p>	ブレード BUシリーズ	<p>ドーザシリンダー速度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：ハイアイドル</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>測定姿勢 ホウアタッチメントを使用し、ドーザ側を持ち上げます。</li> <li>測定方法 ドーザをフルストローク上下させ、その時の上げ、下げ時間を測定します。</li> </ul>  <p>図 No. 13</p>
BUシリーズ 以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：定格回転</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>クッション含まず</li> <li>場所：固い平坦地</li> <li>測定方法 アームシリンダーの最伸長時（最縮長時）から最縮長時（最伸長時）までの時間を測定します。</li> </ul>  <p>図 No. 10</p>	BUシリーズ 以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：定格回転</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>場所：固い平坦地</li> <li>測定方法 ブレード接地位置（シリンダー最縮長時）からシリンダー最縮長（ブレード接地位置）までの時間を測定します。</li> </ul>  <p>図 No. 14</p>
バケット BUシリーズ	<p>バケットシリンダー速度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジン：ハイアイドル</li> <li>作動油温度：50～60°C</li> <li>測定姿勢 アームシリンダーを最縮長にしてアームを水平にします。ドーザを接地します。</li> <li>測定方法 バケットシリンダーの最伸長時（最縮長時）から最縮長時（最伸長時）までの時間を測定します。</li> </ul>  <p>図 No. 11</p>		